



## DNW-20019 の概要

課題番号 : DNW-20019

課題名 : デングウイルス非構造蛋白質組換えワクチンの探索

主任研究者 (Principal Investigator) :

小原 恭子 (国立大学法人鹿児島大学共同獣医学部)

課題番号 DNW-20019 では、デングウイルス (以下「DENV」という。) に対する、従来の DENV ワクチンとは全く異なるアプローチを用いた新規ワクチンの創出に取り組んでいる。

- 創薬コンセプト :  
DENV の非構造蛋白遺伝子を組み入れたワクチンで、細胞性免疫によって感染防御効果を示す。
- ターゲットプロダクトプロファイル :  
本ワクチン未接種者を対象に、生涯 1 サイクルの皮内接種で 4 つの血清型 DENV に有効なワクシニアウイルスベクターのデング熱予防ワクチン
- 創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス :  
以下のことが PI らにより明らかにされている。
  1. 感染マウスにおけるワクチン接種による発症防御効果
  2. 野生型マウスにおけるワクチン接種による細胞性免疫誘導
  3. 複数の異なる血清型 DENV の感染マウスにおける有効性
- 最終目標 :
  - 小動物および霊長類動物感染モデルの組み合わせで 4 つの血清型 DENV に対して有効性を確認すること。
  - 霊長類モデルで複数の血清型 DENV に対して有効性を確認すること。

本資料は、創薬総合支援事業（創薬ブースター）による支援の終了時の情報をもとに作成しています。